



JP 取扱説明書 ..... 1~6頁  
原文翻訳

内容

1 この文書について	
1.1 機能	1
1.2 対象: 権限・資格のある人向け	1
1.3 使用記号の説明	1
1.4 適切な使用	1
1.5 安全上のご注意	1
1.6 誤使用に関する警告	1
1.7 免責事項	2
2 製品内容	
2.1 型番	2
2.2 特殊仕様	2
2.3 目的と用途	2
2.4 技術データ	2
2.5 分類	3
3 取り付け	
3.1 通常の取り付け方法	3
3.2 外形図	3
4 電気配線	
4.1 電気配線上のご注意	4
4.2 接点仕様	4
5 立ち上げと保全	
5.1 機能テスト	5
5.2 保全	5
6 取り外し・廃棄	
6.1 取り外し	5
6.2 廃棄処分	5
7 EU適合宣言書	

1. この文書について

1.1 機能

この取扱説明書は、製品の取り付け・据付・試運転・安全操作・取り外しに必要な全ての情報を提供します。装置付近に完全かつ読みやすい状態で保管してください。

1.2 対象: 権限・資格のある人向け

この取扱説明書に記述された全ての操作は、使用者によって認められた専門技術者が行ってください。

この取扱説明書を熟読し、コンポーネントの据付及び運転の前に、労働安全及び事故予防のための適用可能な全規定に付いてご確認ください。

組み立て作業員は、コンポーネントの選定、取り付け、内蔵に対して、他の技術仕様を遵守するのと同じように、慎重に整合規格を選択しなければなりません

1.3 使用記号の説明



情報、助言、注釈:

この表示は役立つ追加情報を示します。



注意: 取扱を誤った場合に、故障、機能不良が想定される内容を示しています

警告: 取り扱いを誤った場合に、傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。

1.4 適切な使用

本製品は、設備や機械の一部として安全関連機能を果たすために開発されたものです。設備や機械全体が適格に動作する事を保証する事は、製造者の責任です。

セーフティスイッチは下記に挙げられたバージョンまたは製造者によって許可されたアプリケーションに対してのみ使用されるべきものです。アプリケーションの範囲の詳細は、「製品内容」の章をご参照下さい。

1.5 安全上のご注意

使用者は、この取扱説明書の注意書き、各国特有の据付規格、周知の安全規格及び事故予防方策を順守しなければなりません。



更なる技術情報についてはSchmersalカタログ、又はインターネット ( www.schmersal.net ) 上のオンラインカタログをご参照下さい。

仕様などの記載内容に付いて予告なく変更する事がありますあらかじめご了承ください 取り付け、据付、操作及び保全に関する説明書と同様に安全に関する注意が遵守されていれば、残留リスクはありません

1.6 誤使用に関する警告



セーフティスイッチ類の不十分、不適切な使用や無効化が行われると、人への危険や機械設備の損傷がもたらされる可能性があります。ISO 14119の関連注意事項もご参照ください。

1.7 免責事項

誤った取り付けやこの取扱説明書を正しく理解していないために起こった損害、故障は、免責事項となります。また、製造者に許可されていない代替・付属品による損害は、製造者の免責事項となります。

独自の修理・改造・変更は、安全上の理由から許可されておらず、その結果生じる損害に対して製造者は免責されます


2. 製品内容

2.1 型番

本取扱説明書は以下の型式名を対象としています。

AZM 170①-②Z③K④-⑤-⑥-⑦

番号	記号	内容
①	SK	カッタクランプ式 ネジ接続
②	11 02	1 NO / 1 NC 2 NC
③	R	ラッチカ 5 N ラッチカ 30 N
④	A	スプリングロック マグネットロック
⑤	ST	ケーブルグラント 1 x M12コネクタ
	ST-2431	M12コネクタ、個別ソレノイド監視
⑥	24 VAC/DC 110 VAC 230 VAC	U <sub>s</sub> 24 VAC / DC U <sub>s</sub> 110 VAC U <sub>s</sub> 230 VAC
⑦	1637	金メッキ接点
⑧	2197	手動解除 側面からの手動ロック解除 (コネクタ標準、 スプリングロックタイプ)
	2405	緊急脱出


 この取扱説明書に記載されている説明通りに正しく行われている場合に限り、安全機能は、従って機械指令への適合は維持されます。

2.2 特殊仕様

2.1項のオーダーコードに挙げられていない特別仕様は、一般仕様に準じます。

2.3 目的と用途

電磁ロック付インターロックは機械の制御部分と関連して、危険な状態が排除される前にガードが開けられるのを防ぐ様に設計されています。

 マグネットロックタイプは、電源の故障やメインスイッチを切る事で、ガードが直ぐに開いてしまいますので、事故のリスクの評価を十分に行った上で、特殊な場合にのみ使用する事が出来ます。

 セーフティスイッチはISO 14119に基づき、タイプ 2のインターロック機器に分類されます。

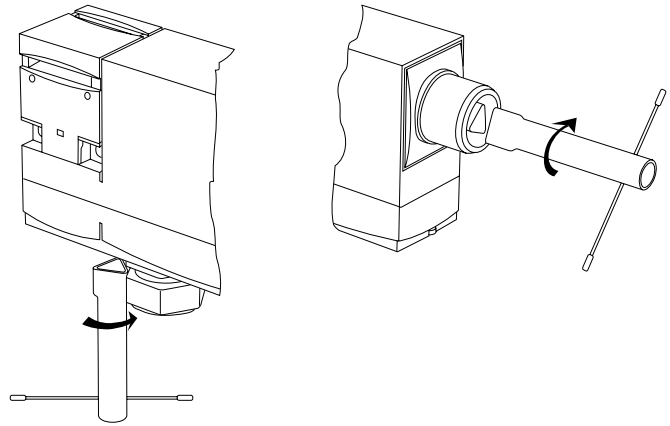
手動解除

スプリングロックタイプを使用していて停電になった時、手動解除が可能です。三角キーを180°回すとロックボルトは解除位置になります。外的要因でアクチュエーターが動かなくなる事を防ぎます。ロック機能を復帰させるには、三角キーを元の位置に戻します。運転中は、納入時に同梱されているシールで、手動解除部を塞ぐ必要があります。

手動解除

側面での手動解除


型式末尾 -2197 又は ST




三角キー TK-M5 (101100887) はアクセサリーとして用意されています。

緊急脱出

取り付け及び作動は危険領域内からのみ行えます。緊急脱出機構を作動させる時は、赤色レバーを矢印の方向に最後まで回してください。外的要因でアクチュエーターが動かなくなる事を防ぎます。

 使用者は関連規格や安全レベルの要求に基づき、安全な接続を検証し、設計しなければなりません

 セーフティコンポーネントが組み込まれた制御システムの全体的な構想は、関連規格に対して妥当性が確認されなければなりません。

2.4 技術データ

規格:	IEC 60947-5-1, ISO 14119, BG-GS-ET-19
ハウジング:	ガラスファイバー強化熱可塑性樹脂、自己消火性
アクチュエーター及びロックボルト:	ステンレススチール 1.4301
接点材質:	銀
ロック時引抜き強度 F:	1000 N
ラッチカ:	5 N
- 型式末尾 R:	30 N
ISO 14119に基づくコード化レベル:	low
保護等級:	IP67
接点構造:	二重遮断切換接点, Zbタイプ 又は電氣的に分離された接点ブリッジを持つ 2 NC 接点
接点機構:	A IEC 60947-5-1; スローアクション, 強制開離付き NC 接点
ケーブル引き込み口:	M20 x 1.5
接続:	カッタクランプ、 ネジ端子台又は M12コネクタ
適合ケーブル:	燃線
ケーブル断面積:	
- カッタクランプ:	0.75...1.0 mm <sup>2</sup>
- ネジ端子台:	0.25...1.5 mm <sup>2</sup>
	(絶縁フェール端子含む)
定格インパルス耐電圧 U <sub>imp</sub> :	4 kV
定格絶縁電圧 U <sub>i</sub> :	250 V
閉鎖熱電流 I <sub>the</sub> :	6 A
使用カテゴリー:	AC-15, DC-13

定格動作電流/定格動作電圧 $I_N/U_N$ :	4 A / 230 VAC, 4 A / 24 VDC
最大ヒューズ定格:	6 A gG Dヒューズ
要求定格短絡電流:	1000 A
強制開離ストローク:	11 mm
強制開離力:	8.5 N、各 NC 接点固着時
ソレノイド:	100% ED
定格制御電圧 $U_c$ :	24 VAC / DC; 110 VAC 50 / 60 Hz; 230 VAC 50 / 60 Hz
消費電力:	最大 12 W
使用周囲温度:	-25 °C ... +60 °C
機械的寿命:	100万回以上
動作速度:	最大 2 ms
開閉頻度:	最大 1000 回/時

### 2.5 分類

規格: ISO 13849-1

想定される構成:

- 基本: 2チャンネルの利用及び故障排除機構付き\*でカテゴリ 1 / PL c まで。
- 2チャンネルの使用で: 障害の除外となる機構付き\*。カテゴリ 3 / PL d まで  
適切なセーフティリレーユニット使用で

$B_{10d}$  NC接点: 2,000,000

$B_{10d}$  (NO 接点) 抵抗負荷 10% の時: 1,000,000

指名時間: 20 年

\* 1チャンネル仕様で故障排除機構が認められている場合。

$$MTTF_d = \frac{B_{10d}}{0,1 \times n_{op}} \quad n_{op} = \frac{d_{op} \times h_{op} \times 3600 \text{ s/h}}{t_{cycle}}$$

(決定された値は、負荷と同じ様にアプリケーション固有のパラメータ  $h_{op}$ 、 $d_{op}$  及び  $t_{cycle}$  に応じて変える事が出来ます)  
複数のセーフティコンポーネントを直列に接続する場合、一定の状況下で制限されたエラー検知機能により、ISO 13849-1 に基づくパフォーマンスレベルが低下します。

## 3. 取り付け

### 3.1 通常の実取り付け方法

取り付け穴は2箇所用意されています。電磁ロック付インターロックは二重絶縁されています。アース線は必要ありません。AZMはドアストッパーとして使ってはなりません。取り付けの方向に制約はありません。取り付け位置は開口部に埃などが入らない様、選択しなければなりません。使用しないアクチュエーター挿入口は防護キャップで塞いでください。トルクスT10 カバーネジの締付トルクは 0.7 ~ 1 Nm です。



ISO 12100, EN 953 及び ISO 14119規格を遵守してください。

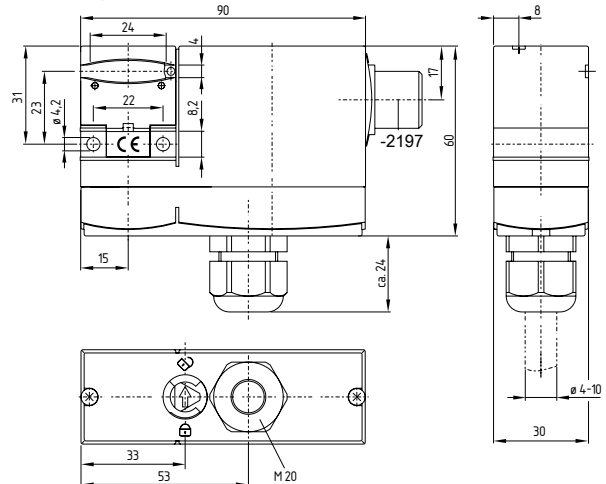


セーフティスイッチとアクチュエーターは、ワンウェイネジ、接着、ドリル、ピンなどの使用により、保護装置に恒久的に付けられる様、又位置がズレない様にしてください。

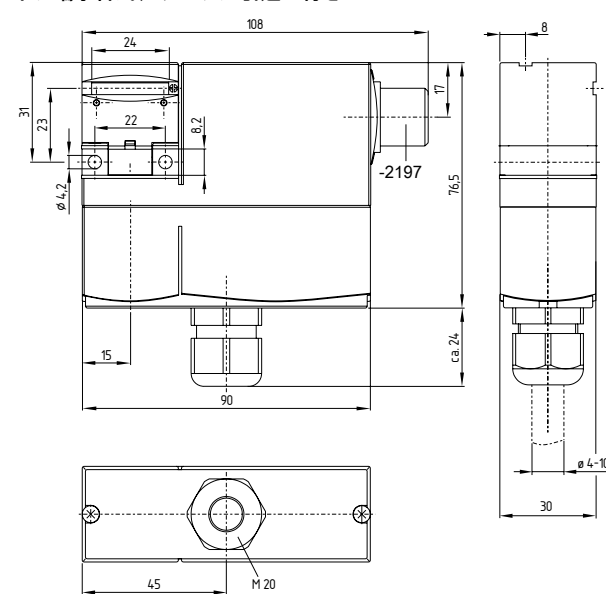
### 3.2 外形図

全ての寸法表記はmm。

#### カッタクランプ式、ケーブル引込口付き AZM 170

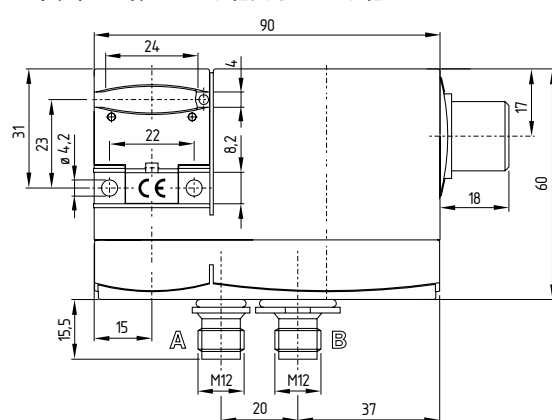


#### ネジ端子台式、ケーブル引込口付き AZM 170SK



KEY: 側面からのロック解除、末尾型式 -2197

#### コネクター式、Aコード化又はBコード化 AZM 170...-ST



アクチュエーターの実取り付け  
アクチュエーター実取り付け説明参照。


4. 電気配線

4.1 電気配線上のご注意



電気配線は通電されていない状態で、専門技術者が実施してください。

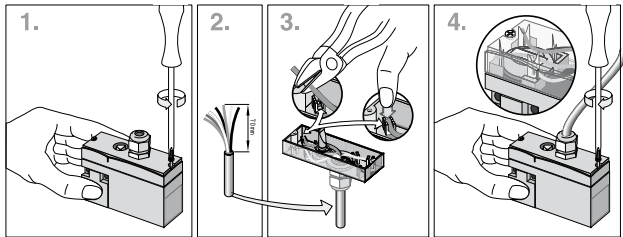


リスク評価で監視されたインターロックを使う場合、の記号で表示された接点のある安全回路に接続しなければなりません。

ケーブル引込口に付いては、適切な保護等級のケーブルグランドを使用しなければなりません。

カッタクランプ端子

端末処理のIDC方式(カッタクランプ技術)ではフェールを使用しないで、0.75 ~ 1 mm<sup>2</sup>の撚線を接続出来ます。このため、図の様に線の被覆をはがし(配線例参照)、ケーブルグランドに差し込み、ケーブルグランドを閉じて配線をカバーの溝に押し込み(配線例参照)、カバーをネジ止めます。それぞれの配線が定位置に収まり、噛み合っていない事を確認します。



ネジ端子台 (SKバージョン)

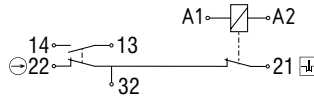
ハウジングのネジを外します。ケーブルを端子台に接続します。絶縁されたフェールを使用します。ハウジングのネジを締めます。

4.2 接点仕様

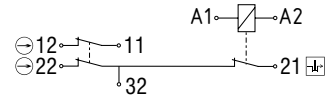
接点是非通電でアクチュエーターが挿入されている状態を表します。

スプリングロック

1 NO / 1 NC

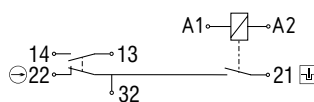


2 NC

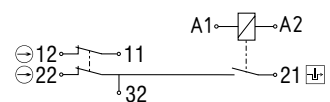


マグネットロック

1 NO / 1 NC

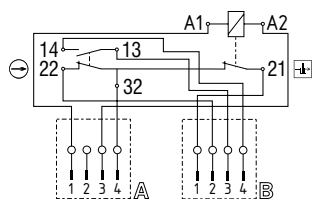


2 NC

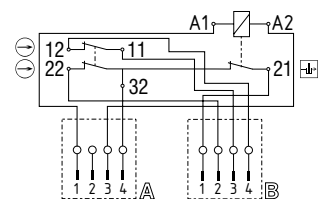


スプリングロックタイプコネクタ

1 NO / 1 NC

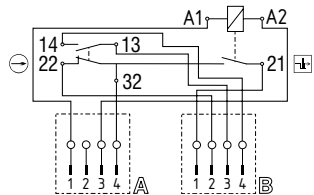


2 NC

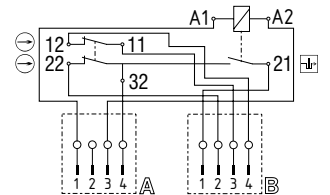


マグネットロックタイプコネクタ

1 NO / 1 NC

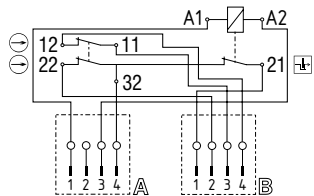


2 NC

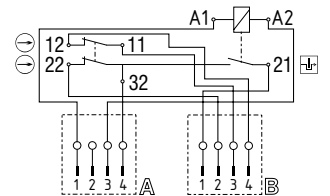


型式末尾 -ST-2431  
個別ソレノイド監視、2 NC

スプリングロック



マグネットロック



## 5. 立ち上げと保全

### 5.1 機能テスト

セーフティコンポーネントの安全機能はテストしなければなりません。以下の条件を事前にチェックし、適合していなければなりません。

1. ソレノイドインターロック及びアクチュエーターが確実に取り付けられているか

2. 配線引込み口及び配線のチェック

3.ハウジングが破損していないかチェック

### 5.2 保全

通常の見視及び機能テストに加えて、以下のチェックをお勧めします。

1. アクチュエーターとスイッチが固定されているかチェック

2. ゴミやホコリを取り除く

3. ケーブル引込口と接続をチェック



例えば予備のアクチュエーターを使うなどする無効化に対する保護のために、そしてガードの無効化防止のために、適切な豊作が講じられなければなりません。

破損、故障の場合は交換してください。

## 6. 取り外し・廃棄


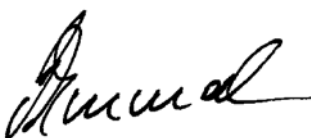
### 6.1 取り外し

本製品は必ず電源を切った状態で取り外してください。

### 6.2 廃棄処分

本製品は国家規格・法規に従って、適切に専門的な措置により廃棄されなければなりません。

7. EU適合宣言書

EU適合宣言書			
適合宣言書原文翻訳	K. A. Schmersal GmbH & Co. KG Mödinghofe 30 42279 Wuppertal Germany Internet: www.schmersal.com		
ここに、以下に記載されたコンポーネントが、その基本的設計と構造に於いて、適用可能な欧州指令に適合している事を宣言する。			
製品名	AZM 170		
タイプ:	オーダーコード参照		
製品内容	電磁ロック付きインターロック		
関連規格:	2016年4月19日 2016年4月20日 まで有効 日現在有効		
	機械指令	2006/42/EC	2006/42/EC
	EMC指令	2004/108/EC	2014/30/EU
	RoHS指令	2011/65/EU	2011/65/EU
適用規格:	DIN EN 60947-5-1:2010 DIN EN ISO 14119:2014		
技術文書の責任者	Oliver Wacker Mödinghofe 30 42279 Wuppertal		
発行場所・日付	Wuppertal, March 7, 2016		
AZM170-E-JP	 法的署名 Philip Schmersal 社長		



最新の適合宣言書はインターネット ( [www.schmersal.net](http://www.schmersal.net) ) からダウンロード出来ます。



K. A. Schmersal GmbH & Co. KG  
Mödinghofe 30, D - 42279 Wuppertal  
Postfach 24 02 63, D - 42232 Wuppertal

Phone: +49 - (0)2 02 - 64 74 - 0  
Telefax: +49 - (0)2 02 - 64 74 - 1 00  
E-Mail: [info@schmersal.com](mailto:info@schmersal.com)  
Internet: <http://www.schmersal.com>